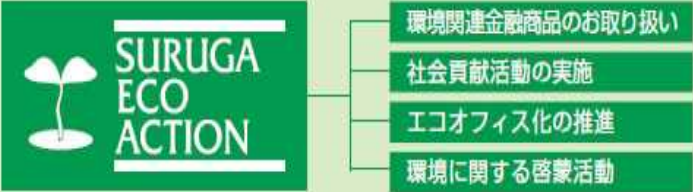


銀行名	スルガ銀行
タイトル	破綻懸念先の新規事業展開にあたり、経営改善計画の策定と資金面での支援を実施した事例
取組み内容	<p><b>【対象先の状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県東部を地盤とする建設業。木造建築工事ならびに土木工事の請負を中心に事業を拡大。 大手賃貸物件メーカーの建築工事下請けをメインに事業を行っていた。</li> <li>・ 東日本大震災以降、大手賃貸物件メーカーからの工事が減少したうえ、採算面でこれまでより厳しい案件が増加したため、下請関係を解消。結果、売上高が減少し、赤字幅が拡大、債務超過額も増加。</li> <li>・ 社長は息子に交代し、採算の取れる注文住宅建築、リフォーム等に営業をシフトするも改善途上の段階であった。</li> </ul> <p><b>【取り組みの具体的内容】</b></p> <p>1．経営改善支援センターならびに専門家と連携した経営改善計画の策定支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社長は、注文住宅建築、リフォームの営業を展開するにあたって、自社単独の営業活動では限界があるため、他社との連携による営業力の強化を目的に、地場の同業2社との業務提携に基づく新たなブランド組成による営業展開を検討していた。</li> <li>・ 当社は、同社の業務提携による新ブランドの展開は、営業力の強化のみならず、技術力の向上や、建材の共同仕入による利益面での改善が将来的に見込める取り組みであると評価。同社が営業展開を進めるにあたり、財務体質の改善を盛り込んだ経営改善計画の策定を提案。当社より紹介した専門家（中小企業診断士）による調査で、同社の課題・改善点を明確にしたうえで、経営改善支援センターへ利用申請を行ない、経営改善計画の策定に着手。</li> </ul> <p>2．営業展開をサポートするため、当社が資金面でもサポート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当社は、計画策定期間中の元金返済の猶予とともに、同社の事業性を評価し、売掛金担保融資にて運転資金を融資することで資金面での支援も実施。</li> </ul> <p><b>【当社ならびに相手方の成果】</b></p> <p>1．相手方にとっての成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 売掛金担保融資を活用した運転資金の供給により、同社の資金繰りが安定し、業務提携に基づく新ブランド設立のための動きが具体化した。売上・利益面での改善が図れた。</li> </ul> <p>2．当社にとっての成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経営改善計画に基づいた資金管理指導と新ブランド展開による業績回復により、財務面での改善が図られ、債務者区分がランクアップした。</li> </ul>

銀行名	スルガ銀行
タイトル	「SURUGA ECO ACTION」の取り組み
取組み内容	<p>「SURUGA ECO ACTION」に基づく環境保全活動等の実施</p> <p>(1) 環境関連金融商品の取扱い webブックフリー契約の推進 インターネットバンキング利用件数の向上</p> <p>(2) 社会貢献活動の実施 「富士山ごみ減量大作戦」へ参加し、清掃活動を実施 平成26年度は6月、8月の2回に参加 18時以降のライトダウン活動の実施 平成26年度は年8回実施</p> <p>(3) エコオフィス化の推進 店舗の新設やリニューアルオープンの際に、環境に配慮した設備の導入を継続的に推進 ・店内照明はLED照明 ・店舗屋上に太陽光パネルを設置 ・エコガラス、カーボンオフセット付リサイクル材の利用</p> <p>(4) 環境に関する啓蒙活動 社内報へ環境活動に関する記事を掲載 環境問題に関する勉強会の実施</p> <div data-bbox="456 1375 1482 1738" style="background-color: #e1f5fe; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p>「SURUGA ECO ACTION」は、環境活動に対する当社の宣言であり、 環境活動を4つの分野に分け、それぞれに取り組んでおります。 各分野に積極的に取り組むことで、社会の一員としての当社の役割を果たしてまいります。</p>  </div>